人生劇場 みなと

夫婦で越えた幾山河――宇山義子さん(68)(弁天)

【第8幕】

「ええ子生んだ」と誇らしく 結婚35周年、幸せ絶頂

親族で祝福してくれた結婚35周年の記念写真。真っ赤なドレスが嬉しく、幸福の絶頂でした(平成9年)

(前号まで 昭和十六年、旧石田町に生まれた私は貧乏を薬に成長。近所で孝行息子と評判の夫と結婚。二人汗しての労働と家賃収入で家庭建設は進み、夫の〝浮気〟騒動も一件落着。が、子育ての苦労はなかったもののトラブルはあった―)

◆長女・長男と〝格闘〟

長女は本当に手のかからない子でした。が、高校時代に一度だけ暴言を吐いたことがありました。その時は「親に向かって!」と馬乗りになり、髪を引っ張りながら謝らせました。「ここで妥協したらこの娘はダメになる!」と必死でした。

長男は私に似てか、行動的でした。家族ハワイ旅行の後、急に「大学へ行く!」と宣言。高二の夏休みには北米大陸を四十日かけて回りました。大学のロシア語科へ進みましたが、恋人に振られて落ち込んだ時、私は「無理しなや」と休ませました。その休学中に今度はオーストラリアへ一人で旅行し、英語を物にして帰り、程なく復学して卒業に漕ぎ着けました。そう振り返ると、彼のエネルギーを親としてうまくコントロールしてやれたかな、とちょっぴり誇らしく思えます。

◆やさしかった次男

次男は中学までは勉強がまるで出来ませんでした。が、高校では人が変わったように勉強に励み、大学の自動車学科へ進みました。卒業後はオートバイ店でアルバイトなどしながら驚くほど本を読み、「世界や社会のことをもっと知りたい」と一人で二カ月かけてヨーロッパ各地を回ったりもしました。滞在先では酒を酌み交わしながら色んな人と交流を持てたそうで、「酒を飲める体に生んでくれてありがとう」と変な感謝の仕方をされました。

その他にも「勉強できん辛さとできる喜びの両方味わえてよかった」と学校時代を振り返っていたこと、百八十センチ百キロの体に似合わず大人しかったこと、働き詰めの私を「おかん、ルンルンと(気楽に)暮らせよ」と気遣ってくれたこと―などが今も思い返されます。

◆義母を見返したく

私はこうしていい子供たちに恵まれたことを誇らしく思い、仏壇に向かって「お義母さんよりええ子を生みましたよ」とよく語りかけたものでした。というのは、超多産だった義母からは生前、「この貧乏腹が」とよくなじられ、それを見返したい気持ちをずっと引きずっていたからでした。しかし、このことが後に、あの次男の不幸につながった(お義母さんが私に腹を立てて次男を迎えに来た)ような気がして、今となっては深く後悔している次第です。

◆赤いドレスに頬そめ

もはや夫の〝浮気〟の心配も消え、子供らも社会へ巣立ち、平成九年には結婚三十五周年ということで祝福を受けました。真っ赤なドレスに身を包み、頬を紅潮させる私。きりりとタキシードで決めた夫。二人を囲んで記念写真に収まる兄弟姉妹や子供たち―。夫婦の幸せ、家族の幸せを心からかみしめた一日でした。

そんな幸福の絶頂にあった私たちを突然の不幸が襲ったのは、平成十一年の夏でした。忘れもしない八月八日、日曜日の朝、次男は神戸市西区のモーターバイク販売会社へ出勤するため、八時ごろ家を出ました。

(つづく)

熟年パワーが全開!

区老連年忘れカラオケ大会

年忘れカラオケ大会(港区老人クラブ連合会主催)が十二月十日、港区民センターで開催されました。

井上榮一会長挨拶などのあと、角川由治さん(若葉会)の「博多川」を皮切りに区内の各老人クラブから送り出された精鋭三十数人が次々とマイクを握り、日頃鍛えた喉を披露。熟年パワーを全開させました。締めくくりには区老連女性部のピアニカ演奏に続いて前年度優勝の藤田尚さん(市岡明老会)が「まつり」を披露し、会場を唸らせました。

審査の結果、優勝は「津軽慕情」の山口薫さん(築寿会)、準優勝は「恋の大和路」中田菊代さん(第一田中長寿会)、三位は「夫婦坂」谷村恵美子さん(天寿会)、敢闘賞は「堀部安兵衛の妻」三浦晧代さん(池島楠友寿会)と決まりました。

優勝の山口さん(七六)は築港で理髪店を営みながら歌謡教室に通ったりして歌唱力を鍛錬。優勝曲は都会に出た若者が故郷に想いを馳せる歌ですが、山口さんは歌詞を完全暗記し、情感を込めることに集中したそうです。「舞台で歌うのは緊張するより快感。これからも色んな催しで歌っていきたい」と語っていました。

高水準の歌唱に熱い声援が飛んだ港区老人クラブ連合会主催「年忘れカラオケ大会」 (上)は「女の海峡」を歌う松本利子さん、(下)は「剣山」を歌う手島一弘さん

ステップ熱くXマス

社交ダンスで恒例パーティ

「社交ダンスでクリスマス気分を」と十二月二十三日、恒例の「クリスマスパーティ」が弁天町市民学習センターのホールで開催されました。「社交ダンス同友会みなと」「社交ダンスサークル矢川教室」が主催。「マイ・ウェイ」などムードたっぷりの曲が次々と流れる中、区内外から集まった男女が思い思いにペアを組み、ブルース、ジルバなどのメロディに乗って三時間、軽やかに熱くステップを踏みました=**写真**。

中野節子さん(六九)(弁天三)は夫の勇さん(七七)と一緒に参加。「社交ダンスが趣味だった主人が体調を崩して十年ほど遠ざかっていましたが、去年から矢川先生のご指導で再開しました。私も習い始め、踊れるのはまだワルツ、タンゴ、ルンバくらい、しかも主人と一緒でないと駄目ですが、主人が元気になってくれたのが何より嬉しいです」と話していました。

両会を主宰する矢川富子さん(市岡)は「今後も社交ダンスが世代を越えた健康的な交流の場になるよう長く活動を続けていきたい」と話していました。

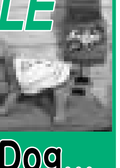
問い合わせは☎六五七七―一四三〇同センターへ。

文化短信

●市民協働で「ひまわりコンサート」 市民協働の合唱イベント「港区民音楽祭～ひまわりコンサート」が十一月二十九日、港区民センターで開かれた。二回目。実行委員会・港区コミュニティ協会・港区役所が主催。出演者全員による「ひまわりの歌」の大合唱で開幕=**写真**。弁天、築港、市岡、田中、八幡屋、池島の各小学校生涯学習ルームや壮年合唱団、ゴスペルグループなど十二組が、童謡・唱歌から民謡、寮歌、ポップス、ゴスペルまで幅広いジャンルの歌を次々と披露。美しいハーモニーを響かせた。中盤には「みんなトモダチ」「リンゴの唄」「青い山脈」の三曲を会場全体で唱和、歌う喜びを共有した。〝港区の花〟がひまわりであることから衣装や舞台装置にひまわりを採り入れる趣向も。最後は全員による「ふるさと」大合唱で幕を閉じた。この催しは「発表の場がほしい」「コーラスの楽しさを存分に味わいたい」という区民の声をきっかけに区内のコーラスグループが実行委員会を結成。同協会や区役所の援助も得て準備を進め、チラシやポスターも実行委とコミュニティスタッフでデザインした。

演劇ガイド

●あんがいおまる一座『戦う兵隊』『骨董屋主人』 『戦ふ兵隊』などで知られる反戦・反核・反差別の映画監督・亀井文夫(一九〇八～八六)のメッセージを二本の芝居で。平和への叫びから生きる歓びが湧き上がる。綾羽一紀作、あんがいおまる演出。『戦う兵隊』は二月二十六日(金)十九時、二十七日(土)十六時半、二十八日(日)十三時半、『骨董屋主人』は二十七日十四時、二十八日十一時、同十六時の各三回。前売一公演二千三百円、二公演四千円。会場は石炭倉庫(波除六―五―一八、JR弁天町駅から国道四三号を北へ直進、安治川堤防突当り右すぐ。☎六五八一―〇六六四)へ。

新春売り尽くしSALE
冬物ドッグウェア 30%OFF!(1/31まで)

ドッググッズ&トリミング Studio for Dog...
弁天4-9-25-1F 火曜・第3月曜定休 ☎6599-0363 トリミング受付17時迄(要予約)

はじめました! 出前さんぱつ
月曜日に区内のご自宅や施設まで出張
カット2,000円+出張費1,000円(施設など2人以上なら無料)
ご来店料金は2,500円より
磯路2-1-21 りそな銀行前 床屋カンパニー ☎6577-5225

きれい・ていねい・安い
買い換えより修理
愛車を綺麗に直して長く乗る
厳しい時代、鈑金塗装でキズ・ヘコミを修理して車をリフレッシュ!
鈑金塗装専門工場の当社へまず相談!
営業 8:30～18:30 定休 日曜・祝日
見積り無料 代車無料
DRPネットワーク加盟 各損害保険会社協力工場
オートアトリエ・ウエスト
http://www.aa-west.com
☎6571-2030

磯路3-11-18(さくら通り)

畳表替
★日産120帖OK ★夜間作業OK
<フスマ・クロス等リフォーム一式>
(株)あおい産業 港区港晴4-12-4 0120-87-2214

ドコモ au 携帯電話 ソフトバンク
au 0～4000円(あとの支払いは基本料金980円のみ)
日本の文具は品質世界一!
いいモノはけっきょくお得なんです。
八幡屋1-16-2 八幡屋商店街 光文具 ☎6571-4662 お電話下さい